

道

2020年9月1日
(第61号)



小田川

知らない所へ車で行くのに「ナビ」が欠かせない。時々
とんでもない狭い道に案内されて閉口するが、それ
でも任せてしまう。▼以前は、地図と勘が頼りだつ
た。道を間違えもしたが、それで別道を知ったり、新
しい店を見つけたり、「発見」があった。何よりも道を
早く覚えて忘れない。▼今は道が覚えられない。「ナ
ビ」に頼るせいだろう。楽なものに慣れたら元に戻れ
ない。「依存」体質となる。その結果、人間として大事
なものが失われていく。ちよつとオーバーな言い方で
はあるが、これは車の運転だけなのか。自分の頭で考
えたり、自分の体を動かして何かをやり遂げるとい
うようなことが疎かになっていないだろうか。▼とこ
ろで、〈ケア〉の仕事に携わっていて、心に留めている
ことの一つが、利用者を「受け身」の存在にしないこ
と。その方の思いや持っている力を引き出すような環
境が大切。自らの頭や体を動かすための手助けをす
るのが〈ケア〉の重要な役割なのだ。▼さて、度重なる
異常気象の背景に「地球温暖化」があると多くの人が
気付いている。地球の危機が叫ばれている。私たちは
「生死の選択」という分岐点にいる(注)。しかし、対策
は進まない。今、「動く」時ではないのか。▼酷暑のな
か、ビールが恋しい。「思考停止」している、僕たち。

(注) マルクス・ガブリエル『未来への大分岐』(集英社新書)より

〒710-1301

岡山県倉敷市真備町箭田 5188

TEL. 090-5366-1497

MAIL michi-care@outlook.jp

H.P. <https://michi-care.jimdo.com/>

林 道 也



遠田池